

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	東京慈恵会医科大学附属 4 病院と関連施設における卵巣癌・卵管癌・腹膜癌の予後解析		
1. 研究の目的と方法	東京慈恵会医科大学附属 4 病院（以下、慈恵医大附属 4 病院）と国立がん研究センター東病院では、毎年多くの新規卵巣癌・卵管癌・腹膜癌（以下、卵巣癌）の患者さんの治療を行っております。本研究では当講座・関連施設における過去の卵巣癌患者さんの診療情報を用いて、卵巣癌の疫学的な特徴や初回・再発治療の変遷を明らかにし、それらの背景情報がどのように治療予後と関わっているかを検証することを目的とした調査研究となります		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 10 月 31 日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	慈恵医大附属 4 病院(2012 年 1 月 1 日から 2024 年 5 月 31 日)と国立がん研究センター東病院（2018 年 4 月 1 日から 2024 年 5 月 31 日）を含む関連施設で卵巣癌・卵管癌・腹膜癌と新規に診断された成人の症例		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、患者情報(年齢、生年月日、既往歴、身長、体重、家族歴など)、検査結果(血液検査、病理検査、画像検査、遺伝学的検査など)、治療情報(手術内容、化学療法内容、再発の有無、再発後治療など)、患者転帰など	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
		氏名	岡本愛光
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 岡本 愛光、細谷 聡史	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	国立がん研究センター東病院 婦人科 科長 田部 宏		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された試料・情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代表者のもとに、以下の方法で集められます。</p> <p>提供方法：(3)に記載された各関連病院の担当者より本研究の研究責任者または分担者へパスワードを掛けた電子ファイルをセキュリティのかかったクラウド(Box)上にアップロードし情報の授受を行います。</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座 研究責任者：主任教授 岡本 愛光（おかもと あいこう） 窓口担当者：助教 幸地 優希（こうち ゆうき） 附属病院本院：矢内原 臨、03-5400-1272（直通） 葛飾医療センター：斎藤 元章、03-3603-2111（内線：5910） 附属第三病院：山田 恭輔、03-3480-1151（内線：3710） 附属柏病院：高野 浩邦、04-7164-1111（内線：2183） 国立がん研究センター東病院：田部 宏、0471-33-1111 対応時間：午前9時～午後4時／休診日を除く</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。

研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。